



岡山市連合町内会会報

題字：兼松久和

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：目黒宏平 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：渡邊 學

岡山市町内会長等懇談会

平成26年2月23日（日）岡山市灘崎文化センター大ホールにおいて、市内の町内会関係者、地域の安全安心の確保に携わっている方など約500名に参加いただき、岡山市町内会長等懇談会を開催しました。

本懇談会は、岡山市連合町内会の活動状況を町内会長等の方々に広く知っていただき、相互の理解と連携を深めるため開催しました。

大森市長、則武市議会議長、また、姉妹交流提携を結んでいる鳥取市自治連合会、姫路市連合自治会の両会長ほか多くの来賓の方にご臨席を賜りました。

開会のあいさつで岸本副会長から目黒会長が体調をくずし、自宅療養のため出席できないことを話されました。また、連合町内会の運営については、合併地域をはじめとした各町内会等のご尽力、ご協力へのお礼を述べられました。最後に、地域防災の参考としていただくため岡山大学の西垣先生に防災の講演をお願いした旨を話されました。

続いて、長年町内会長の地域活動を支えてこられたご家族や女性副会長の功績を讃える「れんげ賞」の贈呈式に出席された7名（受賞者12名）に岸本副会長から感謝状・花束が手渡されました。

受賞者代表の謝辞、来賓あいさつの後、渡邊（光）常任理事が平成25年度連合会の活動状況を報告、岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会防災専門部会の池上副部長、また、男女共同参画専門部会の深井部会長からそれぞれ活動状況等の報告をされました。

質疑応答では、連合町内会



町内会長等懇談会

の活動状況等もホームページへ掲載を要望する意見等がありました。

休憩後、岡山大学大学院教授・工学博士 西垣誠先生から地盤工学の見地からの「岡山市の防災・減災について」と題して講演が行われました。

地震による液状化は、砂地盤、締め固まっていない、地下水位が高い（飽和状態）の3条件が揃ったところが、液状化しやすいところでありますが、対策も可能であるとの話がありました。また、岡山は災害が少ないため、人に頼らず個人主義になりやすい、反骨精神が強いところであるので、例えば町内会等の世話好きな方とかが隣人にできるだけ干渉して、人のつながりをつくるのが大事であり、また、家族で避難場所などを話し合うことが防災・減災につながるという話がありました。

遠藤常任理事が講演のお礼を述べられました。次に消防局危機管理課から自主防災組織について説明があり、大規模災害に備えるためにも、多くの自主防災会を結成し、活動を活性化していただきたいとの考えを述べられました。最後に、池田副会長の閉会のあいさつで幕を閉じました。

会報23号 目次

岡山市町内会長等懇談会	1
連合町内会会報によせて	2
会員視察研修 榎原市訪問	3
三市姉妹交流会に参加して	4
全国自治会連合会埼玉県川越大会に参加して	5
平成25年度 中四国自治会連絡協議会	6
備えあれば憂いなし 防災に関する 市民説明会に参加を	7
藤田中学校区における ESDの取り組み	8
学区・地区の話題 西学区・福渡学区 竜之口学区・江西学区 福田学区・南輝学区	9 10 11
「れんげ賞」の贈呈に感謝	12
岡山市連合町内会 新春互礼会及び市政報告会	12
弘西地区連合町内会 創立50周年記念大会	13
コラム	14
秀家生母 お福の方を偲ぶ	16
道路交通法が 一部改正されました	17
岡山市連合町内会 岡山県自治会連合会 全国自治会連合会の動き	18
クイズ	20
編集後記	20

連合町内会会報によせて

岡山市長 大森 雅夫



岡山市連合町内会におかれましては、昭和38年2月の結成以来、包括的な住民自治組織として、市民福祉の向上と安全・安心で個性豊かな地域社会づくりに多大なご貢献をいただいているところであり、ひたすら地域の発展を願う無私の精神で取り組んでこられた関係の皆様方の献身的なご尽力に対しまして、改めて深く敬意と感謝の意を表する次第です。

また、地域の方々と膝を交えて自由闊達に語り合い、市民の皆様の熱い思いや率直なご意見に耳を傾ける場として、昨年11月から順次実施しております「大盛トーク」の開催に当たりましては、各連合町内会長をはじめ、関係の皆様方の多大なご理解・ご協力を賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、「住みやすさ」「力強さ」「安全・安心」の3つの視点を大切に、皆様方と一緒に考え、「一緒に行動しながら、政令指定都市にふさわしい、魅力と活力あふれる都市づくりを進めております。

本年は、「ESDに関するユネスコ世界会議」が秋に開

催されます。この会議は地域を挙げて、持続可能な社会づくりに向けた新たなESD推進モデルを岡山から世界に発信していく大舞台です。また、まちなかの回遊性を高め、イオンモール岡山の開業を中心市街地活性化の起爆剤としていくことも喫緊の課題です。さらには、強みをいかした医療・福祉・産業の振興、防災・減災対策の加速、そして、女性が輝き、子育てしやすいまちづくりの取組なども大切です。こうした取組の推進には、地域を結ぶ要として、そして地域住民と行政をつなぐ懸け橋として、日夜、ご尽力いただいております岡山市連合町内会の皆様方のお力が欠かせ



市長と大盛トーク

ないものと存じます。皆様方におかれましては、今後とも、本市のまちづくりになお一層のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

終わりに、岡山市連合町内会のさらなるご発展並びに関係の皆様方のますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。

会員視察研修 檀原市訪問

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平

平成25年11月13日～14日、32名参加のもと連合町内会視察研修先として奈良県檀原市を訪問した。

大和路の著名な歴史遺産の神社仏閣史跡等拝観見学し飛鳥・奈良時代に思いを馳せ歴史探索し、14日午後1時檀原神宮に到着。神宮では檀原市自治委員連合会の葛井会長・中井理事（全国自治会連合会相談役）担当職員の方々のお出迎えをいただき神宮・御陵のご案内もしていただいた。

檀原市には神武天皇の御陵があり隣接し檀原神宮が明治23年に創建され第一代神武天皇と皇后媛踏鞺五十鈴媛（ひめたたらいすずひめ）を祭神としていた日本国誕生の地である。1時間程の参拝見学後、研修会場かしはら万葉ホールで、2時より研修開始。



檀原神宮

檀原市自治委員連合会が現在もっとも活動に重点をおいている一つが危機管理であり当地の地形から考えられる自然災害にどう備えたらよい

岸部に集中し奈良県には救援が届かない孤立する恐れがあると危惧されている。これは岡山でも考えていかなければならない事でもあり、救援活動が始まるまでは自力でがんばる地域防災力の向上を目指していかなければならない。

また、檀原市は周囲を山に囲まれ市内には5本の一級河川が流れており中州的平野で、多発するゲリラ豪雨、大型台風等も大変憂慮されており、市の災害時の避難所生活に対応する為の備蓄品防災施設等奈良県の被害者想定を踏まえた避難者数を目標に計画しており、自主防災組織や地域住民の活動・学習・訓練の拠点として「かしはら安心パーク」等が設置されている。二つめは福祉活動。社会福祉協議会の支援で地域の声を

聞くため住民懇談会を開催。第1期16年～20年は地域福祉推進を計画し、ともに支え合う心豊かなまちづくりを計画した。

第2期21年～25年は第1期からの基本理念を引継ぎ基本目標を立てた。

地域福祉推進委員会の主な活動として

- ① 高齢者が集う「ふれあいサロン」
- ② 地域交流活動
- ③ 防災防災活動
- ④ 勉強会、研修会
- ⑤ 広報啓発活動

地域福祉の根を定着させるよう平成22年度から16小学校区における地域福祉行動計画（アクションプログラム）作成を支援、平成25年10月には9小学校区において行動計画を作成、その他小学校区について鋭意取り組み中。

現在地域福祉の更なる推進を目指して、第3期福祉推進計画を各校区ごとに特色のある行動計画策定中とのことであった。



檀原市自治委員連合会との交流研修

檀原市の防災そして地域福祉計画のお話をお聞きし、活動方針を5年ごとに計画を立て、着実に実行されている様子を伺い大変勉強させていただいた。岡山もその様にありたいと思いました。

檀原市の皆様には心のこもったおもてなしをいただき有り難く感謝致しております。

三市姉妹交流会に参加して

岡山市連合町内会 副会長 大和田黎子

平成25年10月29日、岡山城主池田侯縁の三市交流会として姫路市連合自治会から20名、鳥取市自治連合会から20名、岡山市連合町内会から24名が参加して、岡山市で開催されました。

第1部の交流会は12時30分より、ピュアリティーまぎびにおいて開催されました。平成18年よりスタートした交流会は自治会（町内会）を取り

巻く諸課題・組織の活性化等についての意見交換、さらに歴史・文化施設の視察を行い、有意義な交流をしてきました。が、7年を経過して、今年度はさらに交流会の発展・活性化をはかるために三市がそれぞれにテーマを持ち寄って意見交換をしました。その結果、共通課題として自治会（町内会）の健全化、例えば男女共

同参画推進や若者を引き込むための取り組み等を今後の努力目標に掲げました。

この会に、今回初めて私ともう一人女性に参加しました。64名中僅か2名の女性の存在が、連合自治会（町内会）の兼ねてからの課題である男女共同参画推進等、自治会（町内会）の健全化を共通のテーマとして取り上げられたのではないかと、女性としての責

任と重圧を感じつつも、自治会（町内会）から明るい社会を実現させる一つのチャレンジであり、チャンスであると希望を抱くことができた良い交流会でした。

第2部は15時から桃太郎の里である吉備津彦神社と吉備津神社を視察研修しました。第3部の交歓会までに時間が少し余ったので、バスを総社の風土記の里まで廻し、

里である吉備津彦神社と吉備津神社を視察研修しました。第3部の交歓会までに時間が少し余ったので、バスを総社の風土記の里まで廻し、

三市姉妹交流会



国分寺と五重塔が見える駐車場にバスを止めました。すると、姫路と鳥取の方々が、この土産店へ土産を買いに入りました。土産店では一度にこんなに客が来たのは初めてだと大わらわ。吉備の国の観光名所の土産店がバス1台分の客の対応に四苦八苦するのは、岡山の観光について考慮

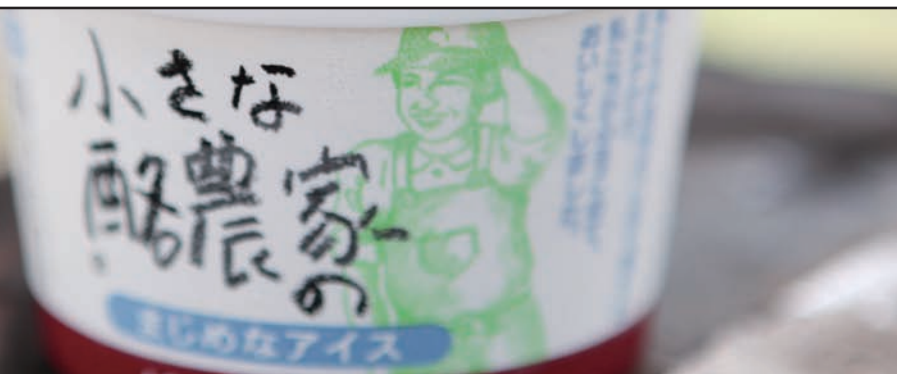
の余地があるなと感じました。最後の楽しみは、えきまエミヨシノでお手頃値段の夕食バイキング。お腹を満たしながら、和やかな交歓会となりました。18時30分に閉会し、姫路市と鳥取市の皆様にまたの再会を約束して、お見送りし、すべてが滞りなく終了しました。



姉妹交流会参加の皆さん

安富牧場

〒701-1464 岡山県岡山市北区下足守402-3
TEL(086)295-0394 / FAX(086)295-2426
E-mail: info@yasu-tomi.com
URL: http://www.yasu-tomi.com





川越大会

全国自治会連合会埼玉県川越大会に参加して

岡山市連合町内会 常任理事 黒住 卓弘

平成25年度全国自治会連合会の全国大会が、平成25年10月18日に全国から約1000名の参加者が集合し、埼玉県川越市で盛大に開催されました。私は市連合町内会常任理事1年生として、兼松名誉会長、目黒会長他、県自治会連合会として総員9名の参加となりました。

この大会で小堀理事と岸本津山市連合町内会副会長と私3名が全国自治会連合会会長表彰を受賞することとなり、全国大会の雰囲気と、自分の見識を深めるために参加致しました。

当日は午前6時発の新幹線で東京へ出発、池袋駅より東武線に乗車、川越へ到着しました。昼食後、会場である川越市市民会館へ到着、受付を済ませ、13時30分より本大会が開催されました。

大会は第1部式典、第2部講演会、第3部実践報告会、第4部交歓会で構成されていました。

第1部式典は、開会の言葉で始まり、山中会長のあいさつ、続いて開催地の上田埼玉県知事及び川合川越市長の歓迎のあいさつ、安倍内閣総理大臣メッセージ披露の後全国自治会連合会会長表彰者80名の披露、また、その後は来賓あいさつ、大会宣言、藍綬褒章受章者10名の紹介、次期開催地あいさつ、続いて閉会の言葉で終了しました。

迎のあいさつ、安倍内閣総理大臣メッセージ披露の後全国自治会連合会会長表彰者80名の披露、また、その後は来賓あいさつ、大会宣言、藍綬褒章受章者10名の紹介、次期開催地あいさつ、続いて閉会の言葉で終了しました。

第2部はNPO法人川越蔵の会代表理事 原氏よりの「住民主体のまちづくり」の講演があり、まちづくり建物の保存への支援、苦労等歴史的景観を生かしたまちづくり、伝統的建物についての実測調査による記録保存の活動報告がありました。

第3部は協働のまちづくり実践報告として、NPO法人子ども大学かわごえ理事長 酒井氏による子どもたちと地域の方々と一緒に活動する



川越大会（小堀氏・黒住氏）

「生き方学」、こどものまち職業体験型イベント等の紹介がありました。次に東邦音楽大学と連携し地域の新しい音楽文化を育んでいくために、南古谷地区の中学校の吹奏楽部員を核として結成された南古谷ウインド・オーケストラの演奏がありました。

第4部の交歓会が開催される川越プリンスホテルに行く途中の川越市街地の中で主催者の配慮による川越まつり山車の競演、川越藩火縄銃鉄砲隊の演舞を見学できました。江戸の情緒を色濃く残し、小江戸とも呼ばれる川越の町並な

ど魅力ある歴史的、文化的遺産が数多く残っていることが実感できました。

交歓会も盛大に興味あるイベントを数多く演出していただき大変楽しく過せました。

開催地埼玉県川越市自治会関係者の皆様には準備、大会運営等で大変お世話になりました。心より感謝の気持ちで一杯であります。また、全国の町内会、自治会活動の存在意義を改めて感じた所であります。



川越まつり山車

平成25年度中四国自治会連絡協議会

平成26年2月13日（木）香川県高松市において、平成25年度中四国自治会連絡協議会が総勢94名の参加により開催されました。この協議会は全

また、瀬戸内海国立公園が日本最初に指定されてから今年で80周年を迎えるとの紹介がされました。

年齢の方をお願いしている事例が紹介されました。最後に制度見直しが必要との意見もありました。

以上活発な協議、意見交換ができました。

国自治会連合会に加入している岡山県、広島県（福山市）、山口県、鳥取県、香川県及び高知市の自治会組織の諸課題について意見交換等を行い、資質向上を目的に平成12年から開催しているものです。

いよいよ議事に入り、避難支援を希望される方が登録されている「災害時要援護者台帳」への対応及び災害時の避難支援における活動と合わせの協議では、留守の世帯も多い昼間でも災害が想定されるため、地元の企業・福祉団体の皆さんと連携して要援護者への避難・支援活動及び幼稚園・保育所・小学校へ受付対象の協定を結び訓練も行っている事例が紹介されました。

次に、民生児童委員制度の問題点の協議では、民生委員の推薦に苦慮している場合、民生委員への協力者を作り負担軽減を図られたり、適任者がいない場合には引き続き高

池原範雄中四国自治会連絡協議会会長の開会あいさつの後、来賓として山中琢磨全国自治会連合会会長からは、主に防災への取り組みの重要性を話されました。続きまして浜田恵造香川県知事、大西秀人高松市長のあいさつでは、人口が減少し超高齢化社会の中、地域における自治会の重要性を認識されていました。

3番目の自治会加入促進条例及び自治会への加入促進の協議では、条例の制定は、強制と受け取られる恐れもあるので慎重にする必要がある。加入促進ではアンケート調査結果の活用事例。加入したくても敷居を高くして入れない古い自治会等もあるため、新たな枠組みとして、小学校区のコミュニティ組織から（仮称）コミュニティ自治会を立

ち上げて、新たな会則・組織形態・看板等を作り加入者を募集している事例や、防災訓練を始めてから加入者が増えた事例紹介もありました。最後に、全国自治会連合会の運営についての協議がありました。



中四国自治会連絡協議会



HYBRID G カラー：ダークシェリーマイカメタリック

新型 NOAH 誕生



Si カラー：ホワイパールクリスタルシャイン

トヨタカローラ岡山

詳しくはホームページで!!
トヨタカローラ岡山 検索

各店の定休日は 毎週月曜日
月曜日が祝日の場合は、翌日が定休日となります。
（ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始を除く）



避難訓練

備えあれば憂いなし 防災に関する市民説明会に参加を

岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会防災専門部会
部会長 瀧本 孝

私たちの部会と会の活動内容を紹介します。

防災専門部会は、平成23年3月11日の東日本大震災を契機に、同年10月31日に岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会総会において、防災における情報交換や課題解決への議論を行うため設置が決まり、部会員（任期2年）は、防災活動を活発にしている各学区の安全・安心ネットワーク

クの中から人口や地域性（区毎）を考慮して、会長による指名（9名）で決定されています。メンバーは、北区から中山、吉備、福渡学区、南区より小串、曾根学区、東区より豊、太伯学区そして中区より操明、旭竜学区、計9学区の代表の方々であります。

会を重ねるたびに、住民の災害に対する危機意識が誠に低い事を感じます。新聞・テレビ、市民のひろばなど各種広報誌による記事では南海トラフ巨大地震の報道が頻繁になされていますが「岡山は大丈夫だ」という認識の甘さがあるのでしょうか？

会議は年間2～3回と少ないのですが、それぞれが抱えています問題を提起すると共にすでに実践した学区の成功事例を学ぶ機会にし、メンバーの学区が開催される防災訓練の案内をいただいて、当日見学にお伺いする事もしています。「百聞は一見に如かず」大規模な訓練をそのまま自分の学区には、当てはまらない場合もありますが、大いに参考になります。

市危機管理課は10月より市内全域の小学校区単位を基本に約90会場で地域説明会を実施しています。南海トラフ地震被害想定をまとめた資料、岡山市防災マニュアル詳細版、それぞれの学区の詳細地図に落とし込んだ「地震危険度・ゆれやすさ・液状化危険度・洪水・砂防」のそれぞれのカラープリントとスクリーンへのパワーポイントによる丁寧な説明が行われていま

す。また、災害時要援護者支援プランの作成についての案内もあります。

危機管理課の万全の準備に比較して、参加くださる住民の少ないのは、危機意識の不足でしょう。町内のPR不足、体育館という広くて寒い会場にもひと工夫が必要と感じました。

特にこの度の小学校単位の説明会は、今までも増して自分の住んでいる身近な地図によるシュミレーションにもなりますし、いざと言う時の避難場所の確認も、周囲の方との助け合い（共助）を考える機会でもあります。他都市に比較して非常に低い自主防災会の立ち上げにも役立つのではないのでしょうか。去る11月榎原市との交流研修に危機管理についての説明を伺いましたところ自主防災組織の現況は全世帯の73.5%と全国平均に近い状況であり（岡山市58.9%）東日本大震災等過去の震災の教訓から災害の規模が大きいほど防災直

後、公助は機能しないと認識し、まず自らの命は自ら護る意識と地域住民の日頃からの助け合い、支えあいの共助の大切さを話してくださいました。自主防災の立ち上げ支援補助は岡山より言うまでも無く高額でした。財政の裕福な市との違いでしょうか？

いずれにしても、住民の安全と安心を日夜念頭に活動されています町内会長、防災担当者の皆様、防災部会のネットワークをしっかりと活用して自らの地域にマッチした取り組みを進めて参りましょう。そのためにも説明会がよいチャンスです。ぜひ参加されることをお勧めします。



避難訓練

藤田中学校区における

ESDの取り組み

藤田第二学区連合町内会 会長 遠藤 太郎

藤田中学校区では「地域

に学び未来を切り拓く藤田の

子」という共通の子ども像を

設定し、ESDを推進していま

す。小中高と地域・公民館ま

で連携してフィールドワーク等

の活動を通じて子どもたちに

20年後の藤田を考えさせなが

ら学習に取り組んでいます。

本学区では毎年、公民館を

会場に小学校から高等学校ま

での各学校における一年間の

ESDの取り組みの発表会を

開催しています。司会は中学

生が行い、地域の方々やお世

話になった方々に説明を行っ

ています。子どもたちにとっ

ては貴重な経験になり、こう

した取り組みが地域にESD

を根付かせることにつながり

ます。

今回は中学校の取り組みを

紹介します。

1 花いっぱい運動

花いっぱい運動は春と秋の

二回おこなっています。

春の花いっぱい運動では公

民館周辺に「はるかひまわ

り」の種を地域のひと協力し

て植えます。「はるかひま

わり」は阪神大震災に関わり

のある花で事前に中学生が中

心になって種の由来や植え方

を学習した後、植えます。事

後には茶話会を持ちます。

秋の花いっぱい運動では中

学校で、3日間にわたって地

域を美しく彩る花をプラン

ターに植え替えます。興陽高

校の生徒に講師として植え方

などを指導してもらった後、

地域の人や高校生と一緒にプ

ランターに植え替えをしま

す。事後は茶話会をもって交
流をしています。



秋の花いっぱい運動

2 地域行事へのボランティア

アとしての参加

どんぶらこ祭りや藤田ふれ

あい祭りなどの地域の行事に

ボランティアとして積極的に

参加し、祭りの準備、祭り全

体の司会や地域の人が出店し

ている店の手伝いなど、様々

な形で行事を盛り上げる役割

を果たしています。郷土を愛
する気持ちを育て、地域の人
とふれあうことでコミュニ
ケーションを高め、また学
校ではできない貴重な経験を
積む機会になっています。



藤田ふれあい祭りボランティア

3 わくわく親子ふれあい理科教室

中学生が講師を務めて理科

教室を開いています。自然や

生き物たちの観察を通して地

域の自然のすばらしさを知

り、環境に対する意識を高め

ることにつながっています。

また、講師を務めることで

コミュニケーション力をつけ

たり、地域のあたたかい人間

関係を育む機会にもなってい
ます。



親子ふれあい理科教室（野鳥観察）

4 職場体験

5月に2年生が小グループ

に分かれて学区内を中心とし

たいいろいろな職場で3日間、

仕事を体験しています。その

後、学年全体で発表会をもっ

て各自の経験について発表し

合い、職業について学んでい

ます。進路について考えると

同時に、仕事とは何かを考え

る機会となります。また、職

場での人間関係を深めたり、

発表を通してコミュニケーション

力を高めています。

第二回西学区総合防災訓練を実施

西学区連合町内会
副会長 齋藤 正邦

私たちの西学区は年々人口が増え、岡山市でも屈指のマンモス学区となっております。

学区内の人口が増加しても、安全で安心して暮らせる魅力ある街であり続けるためには学区安全・安心ネットワークを軸として防犯・交通安全・防災・環境美化・地域福祉・健康づくりの六項の目的を達成するべく、各種団体と連携して活動していかねばなりません。

去る平成25年10月27日に安全安心ネットワークの行事の一環として、西小学校のグラウンドで西学区総合防災訓練を行いました。

学区内の防災意識を高める為に平成23年に2年ごとに行う事を決定して今回で二回目の訓練となりました。

前々日に雨が降り、開催が危ぶまれましたが当日は見事に晴れ、岡山市北消防署や岡山市消防団今分団の協力参加を受けての実施となりました。

はしご車による高所からの避難の様子を見た後、グラウンドに配置された「消火器による消火」「AEDの取り扱い」「煙中体験」などの色々なメニューを実際に

体験しました。

今後大きな災害が起こっても慌てることなく適切な処置が行えるよう、参加者の皆さんは真剣に取り組んでおられました。

2年前の第一回総合防災訓練の時には東日本大震災後とあって296名と多くの参加者でしたが、今回はその人数を更に70名近く上回る360人の参加となり、住民の皆さんの高い関心が伺え、主催者としてはうれしい悲鳴となりました。

学区内では他にも「今地区」「平田地区」「中仙道地区」でいきいきサロンもスタートしており、今後も益々住みやすい街になるよう各種団体が一致団結して活動をしていきます。



西学区総合防災訓練 平成25年10月27日

中山間地のおもい

福渡学区連合町内会
会長 田淵 昭昌

―晴れの国・岡山市―

私達福渡学区連合町内会は緑の美しい中山間地です。岡山市の最北端に位置し14町内会（集落）が散在しています。人口は約2000人（高齢化率46.45%）の小さな学校区です。その中心地福渡は岡山三大河川「旭川」の恵みにより県北と県南を結ぶ船着場として栄えた宿場町でした。

現在は高等学校、中学校共に近隣地域と合併し当地区は廃校となりました。残った小学校の全生徒数は現在59人（昭和54年280人）です。また、当地津山線福渡駅も昨年より無人駅となりました。昭和30年（人口5100人・高齢化率7.63%）高度経済成長期以来人口が減少し続き、郊外型大型店などの進出も加わり地元商店街も縮小の一途です。一方農業も、

地場産業がなく農地依存の生計は成り立ちません。若者の都市部流出は止められないのです。残されたお年寄りが地をはうように頑張っています。

私は2人の友人（町内会長）と当学区の山間地鶴田地区（8町内会）を回ってみました。中山間地で平地の少ない道を20キロ程走ったでしょうか、或る地

域で限界集落の話が出ました。学校へ通う子供はいません。若い人が居ないのです。

老夫婦は「若い者は帰ってこんけんこの地もわしらでおわりじゃ」と寂しそうに笑った。

帰路の車中、崩れかけた屋敷、雑草に覆われた母屋、点々とある空き家が妙に寂しい。

先日朗報が飛び込んできました。福島からの移住者が2人の子供連れで転居して来られました、嬉しいです。公民館で子供の笑顔を見ました。

現在福渡高校跡地に今年春4月開校予定で岡山・建部医療福祉専門学校建設工事が急ピッチで進められています。今後の地域活性は若者です。

―晴れの国・岡山市―
入居者PRを期待して筆を置きます。



自然豊かな福渡学区

いにしえの光

竜之口学区連合町内会
会長 多賀 克充

生々流転

天地万物は、時間と空間という宇宙の中で生々流転しています。

竜之口山のおもとに、大神神社が長い時を経て悠然と鎮座されています。

山頂には、龍之口八幡宮に、学業の神様も鎮座され、春の受験シーズンには、参拝者でにぎわっています。

むかし、奈良県三輪山にある大神神社の御分神を大神朝臣という人がこの地に奉祀されたそうです。

祭神は、大物主神・三穂津姫神・大穴牟遲神・少毘古那神の四神で、拝画が拝殿に掲げてあります。

日本の代表的な古典、古事記・万葉集・源氏物語などをみすと、「神の世界」や「人の世界」のくらしや思いが生きたきと描かれ、生きる勇氣と希望が湧いてきます。

よく大神神社に参拝させていただきますが、いつも凜とした整然な雰囲気迎えられます。

心が洗い清められ、静寂・幽玄の世界にひたることができます。そして、愛に包まれ敬けんな気持ちになります。

四季それぞれに境内では、春は池で十数匹のウシガエルが顔を出して鳴き、夏は木立

にせみしぐれ、秋は大イチョウのジュウタン、冬は冴えた夜空の月など、日本の自然美をかもし出しています。

神社勧請以来、代々神主様により毎月一日午前6時より月次祭り（つきなみのまつり）が行なわれ、町民と一緒に拝みます。

続けることのすばらしさを感じました。

歴史と自然美に包まれ、今生きていることに感謝しています。



大神神社



四神の拝画

いきいき江西学区 「学園都市 生徒と住民のふれあい祭」

江西学区連合町内会
副会長 岡崎 彰文

瀬戸町江尻レストパークへ集まった住民、約2千人は、舞台上で繰り上げられる生徒や園児の演舞や演奏に大きな拍手を送っていました。

江西学区連合町内会は、岡山市と合併して5年後の平成24年4月に千種学区連合町内会と共に発足しました。

江西学区には、旧瀬戸町時代からJR山陽本線の瀬戸駅があったことから赤磐地域の中心的な町になっていました。

そして、この利便性を生かして、大学、高校、中学校、小学校、幼稚園、支援学校など多くの教育施設が建てられました。

このような教育施設が充実した江西学区の特徴をいかしたイベントとして、平成24年度に第1回の「生徒と住民のふれあい祭」が開催されました。

そして、今年度、第2回のふれあい祭りを開催することができ、生徒と住民の交流の輪が大きく

広がりました。

ステージでは、園児から学生までが、演舞や演奏を繰り上げ、レストパークの周りには、15の町内会や福祉団体などの出店がずらりと並び、会場を訪れた生徒や住民が楽しいひと時を過ごすことができました。

江西学区が、今後も学園都市として、ますます、発展していくように期待しながら「生徒と住民のふれあい祭」が閉幕しました。



学園都市 生徒と住民のふれあい祭

我が地域の安全・安心ネットワーク活動の取り組み

福田学区連合町内会
副会長 正保 弘行

福田学区は、岡山市中心部から西南へ車で20分程に位置し、開発により急速に人口増加と都市化の進んだ地域である。また、福田学区内には18の単位町内会の他、妹尾地区の一部が入り込んだ特異な地域でもある。

福田学区の安全と安心をまもる会は、地域の諸課題を解決するために各種団体が幅広く連携し、相互に情報を共有することで、地域が主体となって暮らしやすい安全で安心なまちづくりを推進していくと平成19年から活動している。

このまもる会は、防犯、防災、地域福祉、環境美化、健康づくりの5専門部会に分かれて活動を展開しているが、今回は、紙面の都合から地域福祉部会の主な活動について概要を述べることにする。

【夏まつりふくだ】

地域の各種団体による実行委員会形式により、午前中は中学生ボランティアと地域の人達による史跡めぐりスタンプラリー（参加対象は小中学生）、午後か

ら夜にかけては、夏まつりを園児・児童・生徒・公民館クラブ生の他、地域の結集で盛り上げている。

【敬老会】

学区での敬老会を開催しており、保育園・幼稚園・小学校と公民館クラブ生のおもてなしが好評である。

今後の課題としては、活動を継続するため組織の活性化と各種団体との連携強化を図りながら、積極的に地域の課題に取り組んでいくことが必要であると考えている。



夏まつりふくだ 総踊り

南輝学区の紹介

南輝学区連合町内会
会長 渡辺 邦弘

南輝学区は昭和30年頃、児島湾干拓によりできた岡山市の岡南に位置する地域です。現在は天満屋ハピータウン、シネマタウンなど大型商業施設ができ、便利な生活エリアです。また、阿部池には多くの野鳥がおり、自然にも恵まれた地域です。南輝学区連合町内会は9町内会で組織しており約4100世帯で構成されています。

各町内会でそれぞれ活発な活動を行い、町内会間の連絡をとりながら子供から高齢者まで、安全安心なまちづくりを目指しています。親睦事業として、納涼盆踊り大会、ゴルフ大会、グランドゴルフ大会、ウォーキング大会、学区体育祭、岡南神社秋祭り、学区クリーン作戦などを開催しています。

南輝学区ケア会議を立上げ、「あんしんカプセル」を配布してお年寄りの見守りをしておりまます。また、地域企業のDOWAグループが中心となり「児島湖・花回廊プロジェクト」を立上げ、児島湾周辺に

5千本の河津桜を植樹しております。当学区からも多くの方がサポーターとして参加し植樹、手入れなどの取組みをしております。毎年3月には「児島湖花回廊さくらまつり」としてたくさんのお店もあり約1万人もの人が繰り出しております。毎年の春が楽しみです。

当学区も少子高齢化、核家族化が急速に進んでおり対応が求められています。子供達の笑い声がいつも聞え、近所で気軽に声をかけることができる明るく安心して生活が送れる地域を目指しております。



児島湖花回廊さくらまつり

「れんげ賞」の贈呈に感謝

牧石学区連合町内会 会長 廣田 省 吾

岡山市連合町内会では、町内会長の地域活動を永年にわたり、支えられた配偶者等の御苦労に対し感謝の意を讃えるために「れんげ賞」を平成22年に創設しました。れんげの花言葉は「あなたは私の苦痛を和らげる」と言われています。日頃から地域のために日夜を問わず活動されている会長に寄り添い、陰日向なく支えられて、心身ともに和らげる配慮をされる配偶者等の方に対してその労苦に報いるため「れんげ賞」として感謝状が贈られるものです。

今年は2月23日（日）に岡山市町内会長等懇談会が岡山市灘崎文化センターで開催され、その席上で、出席者7名（受賞者12名）の方が、岸本副会長より、お一人おひとりに感謝状と花束が贈呈されました。本当におめでとうございました。しかし私事を話させていただきますと、家内も受賞者に名前が載っております。私どもは昨年に金婚式を迎えましたが、その半分近くを、私の町内会長としての活動を支えてくれたこと、改めて感謝している次第です。

今、歩みを止めて振り返りますれば、家庭のことだけでなく地域のことに大変な苦勞をかけました。いまでは会長に話すより奥さんに伝えたいほうが多いと地域の方から言われております。その舵取りには全幅の信頼をいたしております。私の時々起こす暴走もしつかり訂正してくれ、

頭が上がりません。本当にいい家内だと思いい、出雲の神様に感謝している昨今です。

最後になりましたが町内会長等として地域活動が出来るのは、周囲の方々の支えあればこそと思います。共に地域の安全・安心の暮らしのため、共に歩まねことを希望いたします。

—— 受賞者の方々 ——

鷹匠町町内会	西垣 和子
大和町一丁目町内会	横田 康子
牧石学区連合町内会	廣田八重子
玉柏団地町内会	
大元学区連合町内会	福井 孝子
久山町町内会	時國寿美子
東小野田町町内会	中原 孝子
新中野町内会	藤澤つたえ
竜之口学区連合町内会	村田 睦子
東四御神町内会	佐藤喜和子
幸島学区連合町内会	近藤 俣子
犬島町内会	安部 智子
東小沖町内会	佐藤 信子

(以上12名 敬称略)



れんげ賞贈呈式にご出席の皆さん

岡山市連合町内会 新春互礼会及び市政報告会

岡山市連合町内会 副会長 池田 太郎

平成26年1月7日メルパルク岡山において、岡山市連合町内会新春互礼会及び市政報告会が開催されました。来賓として則武議長、羽場副議長のご臨席を賜り、岡山市からは大森市長、金谷、橋本両副市長、箕浦局長のご臨席をいただきました。

目黒会長より皆様への感謝の言葉の後に、本年2月23日開催の町内会長等懇談会や秋のイオンモール岡山の開業の課題等に、岡山市への協力や大森市長への期待を述べられました。

次に岡山市連合町内会会員の方々が昨年、全国自治会連合会会長表彰等を受賞された14名の方の紹介がありました。大変おめでとうございました。

来賓祝辞は代表で則武市議会議長様より、市行政と市議会と両輪で市民の幸せのために全力を尽くしますので、皆様のご協力をいただきます旨のあいさつがありました。

大森市長は、昭和47年まで目黒



受賞された方々の紹介

会長と同じ鹿田学区に住んでおられました。岡山を離れ、昨年6月に故郷岡山に戻って来られました。市長の子供の頃の人口30万人の岡山から、現在の人口70万人になって、様々な地域から様々なご意見をいただき、直接市民の方々とお話をする「大盛トーク」をはじめられたことでした。

最後に、市長は地域情報の発信力等についても熱心にお話しされました。そして、出張先東京への飛行機時間ぎりぎりまで、会場におられました。



開会のあいさつ

弘西地区連合町内会 創立50周年記念大会

岡山中央学区弘西地区連合町内会創立50周年記念大会が平成25年10月27日（日）岡山市駅前町「えきまへミヨシノ」において来賓・退任町内会長・正副町内会長等70余名が出席

して挙行された。

岡恒夫会長が、弘西学区連合町内会は先人たちの熱い想いのもとに昭和38年結成され

平成13年中心市街地の少子化に伴う「新しい学校づくり」

に向け弘西小学校が128年の歴史を閉じ、5小学校が統合されたため弘西地区連合町内会と改称し、本年50周年の節目を迎えることができました。

当会は昭和39年2月岡山市連合町内会に加入し他学区地区と密接な連携が図られ様々な事業に取り組み多くの成果を上げることができましたことを感謝しております。

ここに半世紀を回顧し新たな飛躍を目指して、ささやかな

ながら記念大会を開催することができましたことは、この上ない喜びでありますといいたつをされました。

地区内10団体に対し感謝

状・記念品を

贈呈した後、

来賓の岡山市

連合町内会

兼松久和名誉

会長、会長代

理 大和田黎

子副会長に続

いて就任間も

ない大森雅夫

岡山市長等の

ご祝辞をいた

だきました。

多くのご来

賓・退任町内



感謝状贈呈

会長にご臨席賜り大会に錦上華を添えていただきましたことを厚くお礼申し上げます。皆様に実用的な記念の品とお弁当・お土産をお渡しして感謝の微意をお示しするとともにご健勝とご活躍を祈念し閉会しました。

（創立50周年記念大会実行委員会）

芳明学区連合町内会

会長	伏見 公誠
副会長	北山 義孝
副会長	安井 哲
副会長	河野 実
会計	水田 一弘
監事	黒住 誠
監事	春名 和吉

HAPPY TOWN いつも生活応援
天満屋ハピータウン
岡 南 店
岡山市南区築港新町1-18-5 (086) 264-6111

CINEMA TOWN シネマタウン岡南
岡山市南区築港新町1-25-1
(086) 264-6111

あくなき「創新」・・・
人と社会のために、
もっと、化学でできること。
kuraray
<http://www.kuraray.co.jp/>
株式会社 クラレ
岡山事業所 〒702-8601 岡山市南区海岸通1-2-1
TEL086-262-0111(代表)

町内会活動の取り組み

西学区今八丁目町内会 会長 藤澤 義明

私達の今八丁目町内会は、今地区の最南の地域にある町内会です。平成9年今村町内会から分割して創立した歴史の浅い町内会ですが、365世帯の町内会会員で8つの班に構成し地域活動等を展開しております。地域活動の区分は、(1)行政、西学区連合町内会をはじめ各種団体等の行事、(2)今地区六町内会協賛行事、(3)今八丁目町内会行事の地域活動です。

地域活動の中でも定例行事の参加はふれあい活動として会員全員に声かけし、参加者に町内会専用ユニホームの着用を奨励している。我が町内会の定例行事の主な活動は、(1)平成20年安全安心パトロール隊（総勢25名）を結成以来毎月1回地域全体の防災防犯等の地域安全活動を続けています。

(2)今地区六町内会協賛行事の今村宮秋祭りをはじめ地域のイベント等のふれあい活動の充実を推進。
(3)地域内外の人が多目的に利

用している地区内の御南公園の愛護活動をふれあい活動として町内会住民参加で年3回、除草、清掃、整地等の活動を続けている。

これら町内活動が西学区連合町内会の評価を受け平成25年2月1日岡山市連合町内会創立50周年記念大会において、岡山市優良町内会として表彰していただきました。西学区連合町内会が推進している安全・安心ネットワークを中心として展開されている活動は、今八丁目町内会において重要な活動です。更なる西学区連合町内会との繋がりを深め充実した町内会活動を推進していきたいと思っています。



安全安心パトロール

気になること

野谷学区連合町内会 会長 則安 基直

仕事に忙殺されあくせく働いていた頃にはあまり気にならなかった社会現象が、この年齢になると妙に気になるようになった。

その② 社会保障のゆきすぎ
平成26年度の国会予算は約96兆円で、歳出の内、社会保障費が3割を占める。戦後、国民の要求に時々の政府が応えるかたちでこうなった訳であるが、その結果が千兆円にも達する国の債務残高である。消費税が8%になり10%になる。増税の本来の目的は国家債務を減らすことであるはずだが、既に各省庁が増える分の分捕り合戦を始めている。中でも社会保障の「更なる充実」を目論む厚労省の動きが気になる。社会保障は今の水準で充分と私は思う。社会保障のゆきすぎは活気ある社会の創造を阻害する。

文科省統計によると直近1年間のいじめ件数は小・中高生合計で20万件にも及ぶという。その中でも想像を絶する様な集団での陰湿極まりないいじめの報道を見聞きする。意識的に個人をターゲットにして最悪の場合自殺にまで追い込む。社会が悪いのか、教育が悪いのか、それとも流行なのか。

昔からいじめはあった。しかしこれ以上はやってはいけないという暗黙のルールみたいなものが存在した。例えば私の生まれ育った地域では、他愛ない遊びの中で本人が疲れたり、小さな怪我をしたり、あるいは仲間の誰かが同じような状態になった場合、本人又は誰かが良く使った手法が「ゲッチョ」だった。手指2本をVサインに似たかたちにして大声でゲッチョと叫べば遊びは即座に小休止と相成った。いじめ問題は子供に限らず大人社会にも存在する。一朝一

その他
● 国会議員の議会でのへらへら笑い。国民を小馬鹿にして下品。
● 目の輝き。とろんとしている。昔の子供の目はぎらついていた。
● 「学識経験者」という表現は変だ。
● ポイ捨て。

仕事に忙殺されあくせく働いていた頃にはあまり気にならなかった社会現象が、この年齢になると妙に気になるようになった。

その② 社会保障のゆきすぎ
平成26年度の国会予算は約96兆円で、歳出の内、社会保障費が3割を占める。戦後、国民の要求に時々の政府が応えるかたちでこうなった訳であるが、その結果が千兆円にも達する国の債務残高である。消費税が8%になり10%になる。増税の本来の目的は国家債務を減らすことであるはずだが、既に各省庁が増える分の分捕り合戦を始めている。中でも社会保障の「更なる充実」を目論む厚労省の動きが気になる。社会保障は今の水準で充分と私は思う。社会保障のゆきすぎは活気ある社会の創造を阻害する。

救急病院 社会医療法人 労災指定
(財)日本医療機能評価機構認定病院

光生病院

理事長・院長 佐能量雄

TEL(086) **222-6806** (代)

佐能量雄
医学博士 社岡山県病院協会専務理事・全国公私病院連盟常務理事

内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・神経内科・心療内科・泌尿器科・皮膚科・ペインクリニック内科・外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・放射線科・リハビリテーション科・歯科

診療時間 平日 午前9時～12時 午後1時～7時
土曜日 午前9時～12時

休診日 土曜日午後・日曜・祝日
(但し急患はこの限りではありません)

<http://www.kousei-np.or.jp>

岡山市北区厚生町3丁目8-35
(岡山商工会議所向側)

バスの場合
岡山駅より倉敷方面行き 光生病院前
岡山駅よりタクシーの場合
岡山商工会議所向側 駅より10分

芥子山学区の輪(和)の継承

芥子山学区連合町内会 会長 佐中 誠

私達の学区は芥子山（標高233m別名備前富士）の南側に広がり、東側は砂川、西側は百間川に囲まれた、東半分のどかな田園地帯でした。60年前頃より宅地化が始まり、芥子山小学校開設と同時に組織化され、今では高齢者と子供達がほぼ同数、41町内で地域住民1万5千人の学区です。

学校開設以来、住民同士の親睦を図るための盆踊り大会が毎夏開かれます。昨年の夏で34回目、夏に入ると各種団体と盆踊り実行委員会を立ち上げます。

夏休みになれば学校体育館で、毎年、担当するブロックは変わりますが、選ばれた高学年の生徒達による芥子山音頭他の太鼓の音がドーンと鳴り響き練習開始。合わせて盆踊りの練習も始まります。

お盆前の土曜日の夜、校庭を借りての大会です。

手造りの矢倉を中心に周辺を屋台テントで埋め尽くしての会場に大勢が参加。矢倉の上では練習の成果を見せつける豪快でリズム感の有る大太

鼓の響き。2時間強の長丁場、汗を掻き掻きの大熱演。本場に嬉しい有難い事です。

始まりは踊りよりも、屋台でのゲームや遊び、食べ物やぶどうの即売等への長蛇の列。踊り開始時間となれば、2重3重に大きな輪ができ、踊り者がリズムに合わせて踊り始める。まあ賑やか、和やか。一夜で準備するも、後の整理も大変。でも冥利に尽きます。

芥子山学区では、同じように各種団体と協力して、手造りで自分達にあつたできる事を、春には運動会・秋には敬老会を実施しております。

芥子山学区は輪(和)を大切にしている事が将来の発展を望めると思います。



太鼓打ちメンバーとの記念写真 (H25.8.10)

あんしんカプセルの配布について

南輝学区連合町内会 会長 渡辺 邦弘

南輝学区では「あんしんカプセル」の配布のための準備を約2年前からスタートしました。

一人暮らしの高齢者などの安全・安心を確保するため、かかりつけ医や既往症などの医療情報をカプセルに入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万一の緊急時に備えるものです。ご本人様が病氣やケガで倒れて会話ができない状態になっていても、救急隊員や第一発見者がカプセルの情報を確認し、医療機関へ引き継いだり緊急連絡先にある親族等との連絡がスムーズに行えます。

対象となる方は、地域のボランティアが定期的に見守り訪問に同意できる方、65歳以上の上の一人暮らしの方、障害者手帳をお持ちの方、町内会長が認めた方、などの条件で募集しております。

カプセルをお持ちの家庭では、玄関の内側にシールを貼

りカプセルを持つていることがわかるようにしています。

このカプセル配布を実行する為には「南輝ケア会議」を立ち上げています。メンバーは連合町内会、社会福祉協議会、老人クラブ、民生児童委員、愛育委員会、婦人部協議会、岡南公民館、岡山市社会福祉協議会南区南事務所、岡山市南区地域包括支援センターなどの、構成団体で取組んでいます。

現在約600個のカプセルが配布済ですがまだ対象者がおられると思いますので引き続き募集しております。このカプセルにより一人でも多くの方の人命が助かればと思っております。

現在約600個のカプセルが配布済ですがまだ対象者がおられると思いますので引き続き募集しております。このカプセルにより一人でも多くの方の人命が助かればと思っております。



あんしんカプセルおかやま

SPORTS ENTERTAINMENT **ROUND1 STADIUM**

BOWLING AMUSEMENT DARTS KARAOKE SPO-CHA

国道2号沿い妹尾西交差点を東へ約900m 無料駐車場台数520台

岡山妹尾店 TEL 086-282-8851 <http://www.round1.co.jp/>

「淳風誠心」～人にやさしく、心をこめて～

社会福祉法人 **淳風福祉会**

<http://junfuku.jp>

〒700-0072 岡山市北区万成東町2-28
〒701-0206 岡山市南区箕島3566-1
TEL (086) 281-0862 FAX (086) 281-4586

御野学区連合町内会

会長	大和田 黎子
副会長	横田 徹
副会長	中山 信夫
副会長	島村 邦彦
副会長	早原 淳人

秀家の生母 お福の方を偲ぶ

ゆかりの地との交流及び郷土史研究会委員

郷土史家 岡本 純一

平成25年10月2日、兼松名誉会長他 ゆかりの地との交流及び郷土史研究会委員一行は、吉備中央町下土井に建立された「おふくの方さま顕彰碑」を視察した。

宇喜多直家の備前統一、秀家の波乱の生涯を辿る時、戦国を生き抜いた麗人、秀家の生母「お福の方」を思わずにはいられない。



おふくの方さま顕彰碑

時は戦国時代、永禄7年（1564）末、美作勝山高

田城は三村家親に攻められ落城、城主三浦貞勝は自刃、正室お福は一子桃寿丸を連れて落ち延びる。そして前記の下土井村土井家に匿われた史実から地元の「おふくの方さま顕彰会」が中心となって顕彰碑の建立となった。

訪問当日は、同会世話人である土井家当主の土井良二ご夫妻の手厚い歓迎と説明を頂いた。高田城から下土井へ、そして沼城から岡山城へと続くお福の方の戦国の女の波乱の生涯が始まったといえる。この新しい秀家公の縁を大切に今後の交流を誓った。

◇お福の方のこと◇

お福の方の出自についての定説は無いが、15歳の頃高田城主三浦貞勝に嫁ぐ。高田城落城により夫と死別したのが20歳の頃と思われる。

落城から1年後の永禄9年（1566）、宇喜多直家は美作から備前へ侵攻しようとした三村家親を討つため美作へ出兵。遠藤又三郎・喜三郎兄弟を使って、久米郡興禅寺の陣中で家親を鉄砲で射殺。直家の本領発揮といえる。

家親の遺児三村元親が大軍を以って備前に侵攻。直家は寡兵でこれを打ち破った明禅寺合戦は有名である。結果これが夫三浦貞勝の仇討ちとなり、お福の命運は直家の手に委ねられることとなる。

お福の美貌については様々な形容で語られるが、直家はそのうわさを聞いて食指を伸ばした説が一般的であるが、三浦家の再興を一子桃寿丸に託すため、仇敵三村を滅ぼした宇喜多直家を頼って来たとする説が当時の時代背景から

妥当と考える。いずれにせよ土井家隠棲の3年の間に、備前、美作、備中の覇権争奪の趨勢を見分け、直家に生涯を賭けた慧眼とその美貌は、その後の宇喜多家の隆盛期の主役となる。

備前と備中・美作の一部を制圧した直家にとって心残り

は、拡大した領土の治安統治

と宇喜多家の将来である。一

子八郎（秀家）はまだ幼少で

あるし、東の織田と西の毛利

に挟まれ、趨勢はまだ不安定

である。この時期お福の慧眼

は、織田の最も有力な家臣団

は羽柴秀吉と見抜く。直家は

織田と同盟し、秀家を当主と

し、死後の宇喜多家を秀吉に

託す。

天下人と

なった秀吉

は、秀家を猶

子とし、養女

豪姫（前田利

家の四女）と

の結婚など秀

家は、お福の

才援を以って

大名としての格式を身につけていく。

文禄3年（1594）文禄

の役の戦功により秀家が従三

位、中納言へ昇叙、備前中納

言と称されたその年、12月11

日お福の方は、竣工真新しい

岡山城の奥深くその生涯を閉

じたのである。

法名 阿鮮大姉

お福は生前、「お墓は五輪の

塔にして」と言い残した。市

内徳吉町徳興寺境内にある高

さ2間（約3・6メートル）

の巨大な五輪の塔は秀家が建

てたものであるといわれる。

秀吉が死ねば宇喜多家も天下

の動乱に巻き込まれることも

予期していた。心静まらぬ最

期であったかもしれない。



五輪の塔

道路交通法が一部改正されました

平成25年12月1日施行部分

1 無免許運転・免許証の不正取得などの罰則が強化され、無免許運転を助長する車の提供・同乗の罰則が新設されました

運転を命じたり、容認する
と……

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

円以下の罰金

無免許運転をする……

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

無免許運転をするおそれがある者に自動車・原付を提供すると……

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

無免許運転をした場合に限る。

運転者が無免許であること

を知らながら、自動車・原付に乗せてくれるよう運転者に要求・依頼をして同乗すると……

2年以下の懲役または30万円以下の罰金

自動車の使用者等が無免許

者がある場合に……

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

無免許運転をするおそれがある者に自動車・原付を提供すると……

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

無免許運転をした場合に限る。

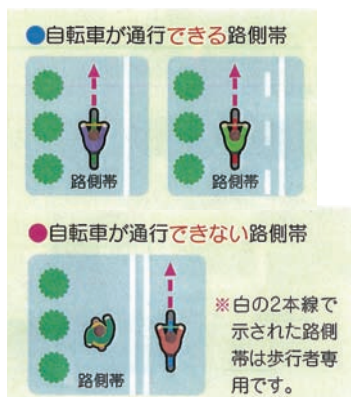
運転者が無免許であること

を知らながら、自動車・原付に乗せてくれるよう運転者に要求・依頼をして同乗すると……

2年以下の懲役または30万円以下の罰金

自動車の使用者等が無免許

3年以下の懲役または50万円以下の罰金



2 自転車車が道路右側の路側帯を通行することが禁止されました

改正前までは、自転車などの軽車両は、歩道がない道路の左側にある路側帯と右側にある路側帯のどちらも通行することができました

が、改正後は、左側の路側帯しか通行できません。

右側にある路側帯を通行すると……

3 警察官による運転中止命令など

ブレーキ不良自転車に対する指導が強化されました

警察官は、所定の安全基準を満たしているブレーキ

を満たしているブレーキ

を満たしているブレーキ

(制動装置)を備えていないと認められる自転車停止させ、その自転車のブレーキについて検査することができます。

ブレーキの整備不良やブレーキ自体がないことが確認された場合、警察官は、その自転車の運転者に対し、ブレーキの整備などの応急措置をとることや運転の中止を命じることができ

ます。

警察官による停止や命令に従わなかったり、検査を拒否・妨害すると……

5万円以下の罰金

※「所定の安全基準」とは、

①前車輪及び後車輪を制動すること

②乾燥した平坦な舗装路面において、制動初速度が10キロ毎時のとき、制動装置の操作を開始した場所から3メートル以内の距離で円滑に自転車を停止させる性能を有すること。

今後とも、交通安全対策の推進にご協力いただきます

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

社会福祉法人 幸輝会

国府市場事業所

乙多見事業所

特別養護老人ホーム幸輝園
高島デイサービスセンター
幸輝園ヘルパーステーション

特別養護老人ホームさつき園
小規模多機能型居宅介護がたり
幸輝園デイサービスセンター
幸輝園ケアプランセンター
ケアハウスかがやき

〒703-8203 岡山市中区国府市場985-1
Tel(086)275-0220 / Fax(086)275-0277
http://www.fukushi-koukikai.jp/

岡山商工会議所

会頭	岡崎	杉
副会頭	古市	藏
副会頭	中島	善
副会頭	野田	信
副会頭	石井	裕
専務理事	窪津	誠

岡山市市民局生活安全課
交通安全室
電話 803-11106

うよろしく願います。
なお、道路交通法一部改正についての詳しいお問い合わせは、岡山県警察本部(電話234-0110)までお願いいたします。

岡山市連合町内会の動き

◎理事会

- ・第5回（10月22日）
理事の補充選任について
- 他

- ・第6回（12月19日）
町内会長等懇談会について
- 他

- ・第7回（2月5日）
町内会長等懇談会について
- 他

◎常任理事会

- ・第6回（10月22日）
理事の補充選任について
- 他

- ・第7回（12月19日）
町内会長等懇談会について
- ・第8回（2月5日）
町内会長等懇談会について

◎会計監査会議

- （10月28日）（1月22日）

◎専門委員会

- ・ゆかりの地との交流及び郷土史研究会
（10月2日）（11月25日）
（12月20日）（1月29日）
（3月14日）

- ・岡山市安全・安心ネットワーク連絡協議会防災専門部会
（10月30日）

- ・会報第23号編集委員会
（12月3日）（1月30日）
（2月21日）（3月6日）
- ・広告取扱等検討委員会
（12月16日）
- ・ICT推進専門委員会
（12月16日）（2月25日）
- ・共済制度運営委員会
（1月14日）
- ・男女共同参画専門部会
（2月7日）

◎岡山市連合婦人会との懇談会

- （10月10日）
お互いの活動状況について意見交換を行いました。



岡山市連合婦人会役員と懇談

◎鳥取・姫路・岡山姉妹交流会（岡山市）

〈関連記事P4〉

- （10月29日）

◎会員視察研修（樺原市）

〈関連記事P3〉

- （11月13日～14日）

◎岡山市幹部職員と常任理事会構成員等との懇談会

- （11月18日）

市幹部職員から、各局室の重点項目等の説明を受けた後、市政運営について活発な質疑応答、意見交換を行いました。



市幹部職員との懇談

◎新春互礼会及び市政報告会

〈関連記事P12〉

- （1月7日）

◎岡山市町内会長等懇談会実行委員会

- （10月9日）（12月18日）
（1月29日）（2月18日）
（3月19日）

◎岡山市町内会長等懇談会

〈関連記事P1〉

- （2月23日）

◎受賞報告

- ◇岡山市有功表彰
（11月3日）



町内会長及び区長表彰状・感謝状贈呈式にご出席の皆さん



表彰式

高原久幸、樋口正信
田中功孔

◇永年勤続町内会長市長表彰

- （11月29日）

▼20年以上勤続単位町内会長

：7名（表彰状）

▼退任（5年以上勤続）単位

町内会長・区長

：69名（感謝状）

（氏名は敬称略、順不同）



社会福祉法人 鷺山会

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

岡山シルバーセンター

〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1

TEL 086-287-5111 FAX 086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター

岡山シルバー在宅介護支援センター

ケアハウスゆうすてい岡山



技術でつなぐ、人、街、自然。

総合建設業

株式会社 三幸工務店

代表取締役 村 社 勝

本社／〒701-1152 岡山市北区津高140-3

TEL.(086)251-3373 FAX.(086)251-3371

支店／東京・広島

URL／http://sanko-cothax.jp/



葬儀 法要

アパールホール

ホール使用料
光熱費
スタッフ費用
無料!!



JA岡山指定店

岡山・倉敷で11ホール

岡南福吉ホール

☎(086)902-1122

西市ホール

☎(086)244-3377

西川原ホール

☎(086)271-0011

お気軽にお問合せください!

岡山県自治会連合会 の動き

◎平成25年度全国自治会連合会
会埼玉県川越大会

〈関連記事P5〉

10月18日（川越市）

埼玉県川越市において開催
され、岡山県自治会連合会か
ら9名（事務局含む）が参加
しました。

◎県知事と正副会長との意見
交換会

（11月28日）

◎中四国自治会連絡協議会

〈関連記事P6〉

2月13日（高松市）

全国自治会連合会の 動き

◎平成25年度全国自治会連合
会埼玉県川越大会



総務大臣表彰式会場において
渡邊氏（左）、西谷氏（右）

〈関連記事P5〉

10月18日（川越市）

全国自治会連合会会長表彰

全国受賞者 80名

岡山県受賞者 4名

岡山市関係者

小堀 政美、黒住 卓弘

◎常任理事会

第5回 2月10日（東京都）

平成26年度事業計画案に
ついて協議を行いました。

◎平成25年度自治会等地縁に
よる団体功労者総務大臣表
彰式

11月29日（東京都）

全国受賞者 94名

岡山県受賞者 3名

岡山市関係者

西谷 萬二、渡邊 學

中四国自治会連絡協議会

〈関連記事P6〉

2月13日（高松市）

（氏名は敬称略、順不同）

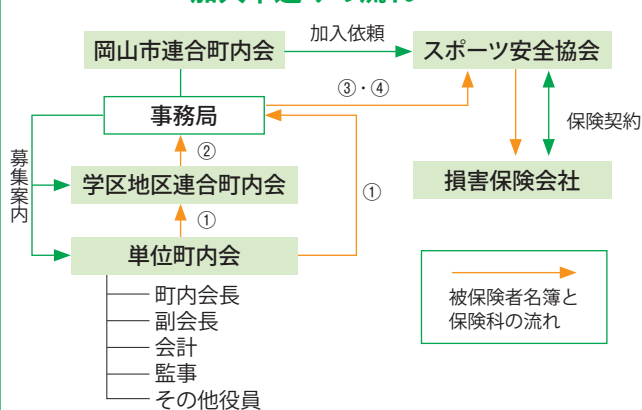
平成26年度『町内会活動傷害共済制度』の 募集が始まっています。

岡山市連合町内会では、平成24年度から町内会活動の安全
な運営を支えるため共済制度を導入しました。

この『町内会活動傷害共済制度』は、町内会活動中に事故
に遭われた際のケガ等に対して保険金をお支払いする制度で
す。岡山市連合町内会に加入する学区・地区連合町内会に属
する町内会役員等の皆様に参加いただけます。制度の詳細に
つきましては、パンフレット・チラシをご確認ください。

加入のお申し込みは、単位町内会で取りまとめのうえ、岡
山市連合町内会へ提出していただくこととなります。なお、
学区・地区連合町内会会長を通じて提出していただくこともで
きます。

加入申込みの流れ



①被保険者（保険の対象となる方・補償の対象となる方）を単位町内
会で取りまとめいただき、学区地区連合町内会へ被保険者名簿と
保険料をご提出いただくか、直接岡山市連合町内会事務局までご持
参ください。

（直接事務局へ振込を希望される方は、事務局（086-803-1063）
へ連絡してください。郵便振込用紙（無料）を送付します）

②学区地区連合町内会は、各単位町内会から加入の届出があった場合
は、被保険者名簿と保険料を取りまとめ、事務局へ提出してください。

③毎月の加入手続締切日までに到着した被保険者名簿と保険料を岡山
市連合町内会からスポーツ安全協会へ提出・振込みを行います。

④加入手続が完了すれば、補償がスタートします。

JA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に

次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ

広く組合員加入を推進しています。



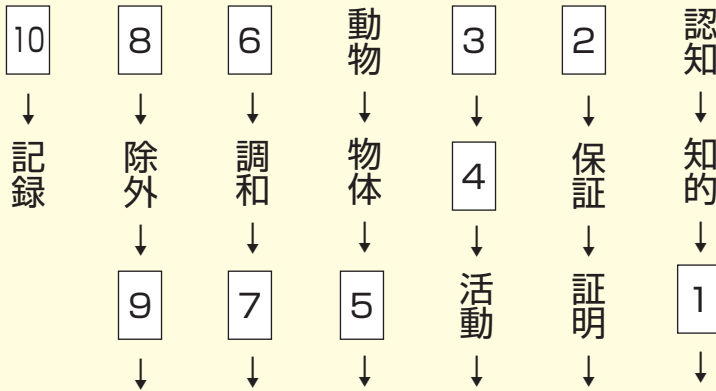
岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878

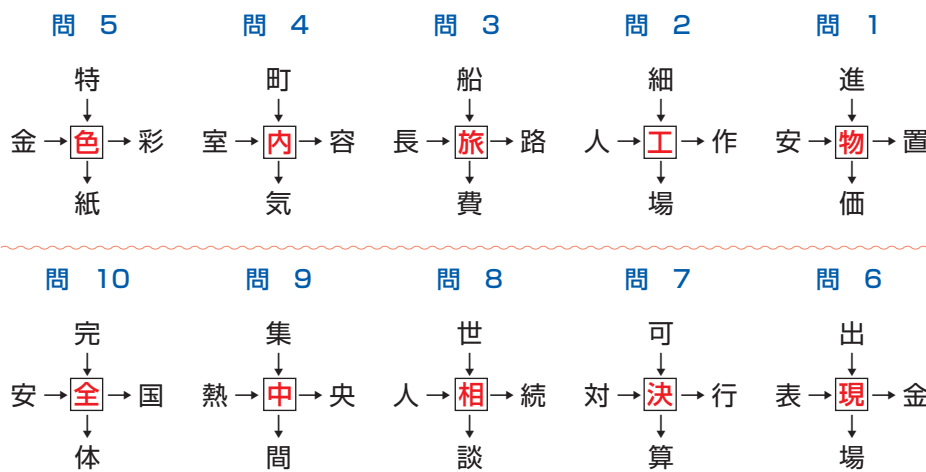
漢字2字の熟語によるしりとりです。

1～10に入る漢字2字の熟語を考えて、答えをはがきに書いてお送りください。ただし使える漢字は「へん」と「つくり」から成り立つ字に限り、また漢字の読み方はすべて音読みとします。

解答例（1: 的 □ 2: □ 保）



前号の答え



正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
〒住所・氏名を記入の上、左記までお送りください。

〈送付先〉

〒700-8544

岡山市北区大供一丁目1-1

岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉平成26年4月30日必着

〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

編
集
後
記

今回の23号は前号に引き続いて同じメンバーで編集することとなりました。しかし、二回目とはいえまだまだ素人同然で四苦八苦しながらの編集作業でしたが、どうにか発刊に漕ぎ着けました。

23号では、連合町内会の活動報告や、地域での活動紹介以外に新たな試みとして、ESD活動の紹介、防災意識の高揚、道路交通法の改正を取り上げてみました。今後確実に市民に係わる問題、また、進めて行かねばならないということからの企画ではありますが、紙面の都合上簡素なお知らせとなってしまうかもしれませんが、なにとぞそれぞれ地域で周知徹底、住民意識の高揚を図っていただくようお願い致します。

また、大森雅夫新市長からもご寄稿をいただき、岡山市が政令指定都市として進むべき方向性を示していただきました。私共も、安心して暮らせるまちづくりの意を共有し、前に進みたいと望みます。今後も、連合町内会会報は編集委員が替わりましても発行を続けていきますが、より見易く充実した会報にしていきたいため、ご意見ご感想を気軽な気持ちで安全・安心ネットワーク推進室までお願いします。



文末になりましたが、まだまだ経済情勢の厳しい中ご協賛いただきました各企業、各団体の皆様方並びに広告募集にご尽力いただきました皆様方、そしてお忙しい中ご寄稿、ご執筆いただきましたそれぞれ多くの皆様方に、衷心よりお礼申し上げます。

【編集委員長】 渡邊 學

【編集副委員長】 伏見 公誠

【編集委員】 則安 基直

遠藤 太郎

穂山 國衛

多賀 克充